www.eonon.co.jp

型番：D1310J

取扱説明書

ご使用の前によくお読みいただき、その後も参考のために大切に保管して下さい。

お客様各位：

本製品をご使用になる前によくお読みいただき､その後も参考のため大切に保管してください。

注意⚠：

ディスク挿入口は常に清潔を保ち、ほこりがついたらすぐに拭いて下さい。ディスクにほこりがついている場合は､本体に挿入する前に必ず清潔で柔らかい布で拭いて下さい。ほこりがついたまま挿入すると、機器の正常な動作に影響を及ぼすだけでなく、ディスクの出し入れに支障をきたすことがあります。また､ほこりが読み取り部のレーザーヘッドを汚し､ディスクを劣化させたり､読み取りエラーを引き起こしたりすることがあります。

感謝

この度は弊社の車載用 DVD プレーヤーをお買い上げいただき誠に有り難うございます。正確にご使用いただくために、お使いになる前に、必ずこの説明書をよくお読みいただき、その後も参考のために大切に保管して下さい。

注意

ディスク挿入口は常に清潔を保ち、ほこりがついたらすぐに拭いて下さい。ディスクにほこりがついている場合は、本体に挿入する前に必ず清潔で柔らかい布で拭いて下さい。ほこりがついたまま挿入すると、機器の正常な動作に影響を及ぼすだけでなく、ディスクの出し入れに支障をきたすことがあります。また、ほこりが読み取り部のレーザーヘッドを汚し、ディスクを劣化させたり、読み取りエラーを引き起こしたりすることがあります。

取り付けに関する注意

この DVD プレーヤーは DC12V−14V マイナスアース車対応です。取り付ける前に、車輌の電源装置と対応するかどうか必ず確認して下さい。また、作業中のショートによる機器本体への損壊の原因となるため、必ずマイナス端子を外して取り付けを行って下さい。配線の色は必ず取り付けマニュアルのとおりに接続して下さい。誤って接続すると機器本体だけでなく、車輌の電気系統にも損壊を与えることがあります。
機器が過熱し、火災を引き起こすのを防ぐために、排気ファンやシャッタープレートをふさがないで下さい。

取り付けが完了し(電池の検査を含む)、DVD プレーヤーの使用を開始する際には、先の丸い工具でパネルの RES ボタンを押して、機器のシステムを初期状態に戻します。

製品規格一覧:

電源	14.4VDC
インピーダンス	4 Ω
最大出力	65W×4
トーンコントロール	+/-8db（低音：100Hz，高音：10 KHz）
サイズ	約 192×178×100㎜（奥行き×幅×高さ）
取り付けサイズ	約 169×182×103㎜（奥行き×幅×高さ）
DVD チップ重量	約 2.65 kg
対応ディスク形式	MPEG4.DVD,SUPER VCD, MP3, CD, CD-R, CD-RW, PICTURE-CD
映像方式	AUTO, NTSC, PAL
取付角度	0-+/-30°
ビデオ	16:9 メインモード/16:9 フルスクリーン
映像システム	1.0Vp-p.75Ω
映像出力	500
水平解像度	
オーディオ	600Ω (2.0Vrms)
最大出力	20Hz～20KHz
周波数範囲	85dB
SN 比	
AM 放送	522-1629（日本）
周波数範囲	450 KHz
周波数分布	25dB
実際感度(-20dB)	
FM 放送	76-90（日本）
周波数範囲	10.7MHz
中間周波数	15dB
有効感度(-30dB)	60dB
ステレオ分離度	30dB (1 KHz)
SN 比	

1. 後右音声出力
2. 後左音声出力
3. 前右音声出力
4. 前左音声出力
5. 右音声出力
6. 左音声出力
7. サブウーファー出力
8. バックカメラ映像入力
9. イルミネーション配線
10. ラジオアンテナ接続部
11. 映像出力
12. GPS アンテナ接続部
13. ヘッドライト配線
14. DC 電源接続線(黄)
15. マイナスアース接続線(黒)
16. ACCアクセサリ電源接続線(赤)
17. ブレーキ信号用配線(茶)
18. バックカメラ信号用配線(桃)
19. オートアンテナ配線(青)
20. 前 左スピーカー(白:+, 白黒:−)
21. 前右スピーカー(灰:+, 灰黒:−)
22. 後左スピーカー(緑:+, 緑黒:−)
23. 後右スピーカー(紫:+, 紫黒:−)
24. KEY1(茶)
25. KEY2(茶黒)
26. ステアリング用アース接続線(黒)
27. 信号アース線

取り付けマニュアル

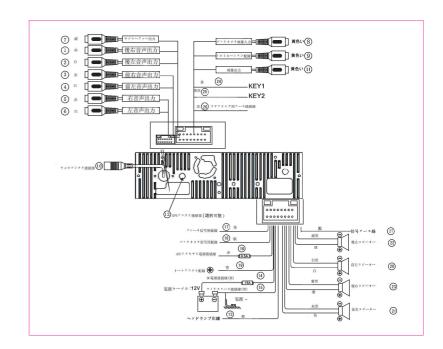
この DVD プレーヤーは DC12V～14V マイナスアース車対応です。取り付ける前に、車輌の電源装置と対応するかどうか必ず確認して下さい。

DVD プレーヤーを取り付ける際は、マイナス端子は必ず外しておいて下さい。つなげたまま作業をすると、ショートにより機器に損傷を与える原因となります。

配線の色は必ず取り付けマニュアルのとおりに接続して下さい。誤って接続すると機器本体だけでなく、車輌の電気系統にも損壊を与えることがあります。

機器が過熱し、火災を引き起こすのを防ぐために、排気ファンやシャッタープレートをふさがないで下さい。

取り付けが完了し(電池の検査を含む)、DVD プレーヤーの使用を開始する際には、先の丸い工具でパネルの RES ボタンを押して、機器のシステムを初期状態に戻します。

配線接続図

問題	原因及び解決方法
電源が入らない	ヒューズが壊れていないかどうか点検して下さい。 必要な時は、電池を交換して下さい。
タッチパネル反応なし	タッチパネル修正を行って下さい。
ラジオが受信できない	アンテナの接続を確認して下さい。
ラジオ受信感度が弱い	アンテナケーブルの長さが足りていません。 アンテナの接続を確認して下さい。 故障している場合は、交換して下さい。
ディスクが入らない	すでに他のディスクが挿入されていないか確認して下さい。
ステレオ指示器が点滅している	同調周波数を調整して下さい。 信号が弱い場合は、モノラルに切り換えてみて下さい。
ノイズが発生する	ディスクが破損、または汚れています。別のディスクに交換してみて下さい。
映像が表示されない	映像の接続系統を確認して下さい。
画面がちらつく	該当するシステムのカラー設定が正確ではありません。 お使いのモニターに合った映像方式を"PAL"または"NTSC"から選択して設定しなおして下さい。
Bluetooth が作動しない	お使いの携帯電話と機器本体の Bluetooth が正確に接続されているかどうか確認して下さい。もし接続に問題がある場合は、説明書の手順の通りに再接続して下さい。
Bluetooth の音声が大きすぎる	機器本体で音量を調節して下さい。
Bluetooth の音声が途切れ途切れになる	お使いの携帯電話と機器本体とが離れすぎています。 使用適正範囲は機器本体の 5m 以内です。

メインメニュー

1. SD/MMC
2. USB
3. DISC
4. TV
5. AUX 入力
6. GPS
7. Bluetooth
8. ラジオ
9. iPod
10. 設定
11. 時間表示
12. 画面 ON/OFF
13. 壁紙の切換
14. 次のページ / 前のページ

モードに進む：

❶—❿ボタンを押すと，それぞれのモードに進みます。

時間表示：

⓫の日付と時間の表示をタッチすると、時間表示を閉じることができます。もう一度タッチすると開きます。

画面の ON/OFF：

⓬をタッチすると、画面表示が OFF になります。もう一度タッチすると ON になります。

壁紙の切換：

⓭をタッチすると、壁紙が切り換わります。

次のページ：

⓮ をタッチすると、次のページに移動します。もう一度タッチすると、元のページに戻ります。

通常設定

1. 通常設定　　2. 表示設定
3. 音声設定　　4. 時間設定
5. バージョン情報　　14. メインメニュー
15. スクリーンセーバー時間設定

基本設定

図の❶基本設定[General]をタッチすると、ボタン操作音、音楽-GPS、言語、バックライト、バックカメラ鏡像、ブレーキ検出、タッチパネル修正、ステアリング設定をそれぞれ設定することができます。

表示設定

図の❷表示設定[Display]をタッチすると、色合い、明るさ、コントラストをそれぞれ設定することができます。

音声設定

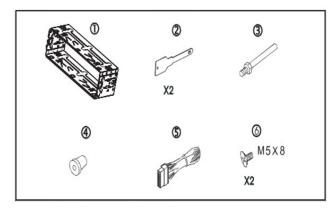
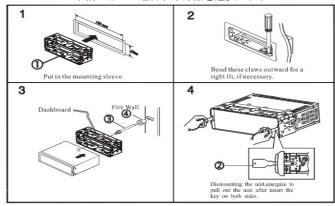
図の❸音声設定[Sound]をタッチすると、サウンド、ラウドネス、高音、低音及び車輌の前後左右の4つのスピーカーのバランスを設定することができます。

時間設定

図の❹[Time]をタッチすると、時刻と日付を設定することができます。

スクリーンセーバー時間設定

図の15 をタッチして、30秒、1分、5分を選択すると、スクリーンセーバー開始時間をそれぞれ30秒後、1分後、5分後に設定することができます。
【OFF】をタッチするとこの機能の設定を終了します。

取り付け

車輌に応じて適合する部品を選択します

1. 小さい部品はお子様の手の触れないようにしてください。
2. 必ず付属の部品を使用して下さい。
3. 車輌によって取り付ける部品が異なる場合があります。
4. 取り付けは専門業者に依頼することをお勧めします。

停止

DVD再生中に「再生ボタンを押して続けてください」と画面に表示されたら、20【◎】を1回押すと早送り再生になり、2回押すと再生が停止します。

注意：VCD、MP3、CD、USB/SD/MMCカード再生中にこのボタンを押すと、再生を停止します。

アングル調節

DVD 再生中にアングルを変えたいときは **21**【ANGLE】を押して調節します。

注意１：VCD、MP3、CD 再生中はこの機能は使用できません。

注意２：この機能はマルチアングル対応のDVDのみ有効です。

ディスク取出

DVD、CDが挿入されている状態で、**3**【Enter/Eject】を押すと取り出すことができます。

タイトルメニュー

DVD及びVCD再生中に、**24**【TITLE】を押すとディスクの全てのタイトルが表示されます。数字ボタン **14**【0-10+】で直接選択するか、**4**の上下ボタンで選択して**6**【ENTER】または2【⏯】を押すと再生を開始します。

注意１：MP3、CD再生中にはこの機能は作動しません。

注意２：DVD及びその他のメディア再生中に【TITLE】を押すとタイトル及びOSD言語を選択することができます。

ズーム

DVD、VCD再生中に、**25**【ZOOM】を押すと画面表示は以下の順序で切り換わります：

2倍：3倍：4倍：1/2：1/3：1/4：等倍

注意：CD/MP3再生中にはこの機能は作動します。

システム設定

1. DVD再生中に、**23**【SETUP】を押すとDVD設定メニューに進みます。
2. システム設定は以下のように表示されます；

システム設定　言語設定　音声設定　映像設定　SN比設定

3. 4の上下ボタンで選択し、**6**[ENTER]で決定します。

A:システム設定

テレビ設定、自動再生、映像出力、画面表示サイズ、パスワード、レベル、デフォルト値の設定を行います。

B：言語設定

OSD言語、音声言語、タイトル言語を設定します。

C：音声設定

全ての音声の設定を選択します。

D:映像設定

映像の明るさ、コントラスト、色合い、飽和度を設定します。

E:デジタルオーディオ出力設定

オーディオ出力モード、ダイナミックレンジ、音声チャンネルの設定を行います。

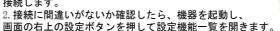
簡易設定モード

1. 言語
2. ボタン操作音
3. 音楽-GPS
4. バックライト
5. バックカメラ鏡像
6. ステアリングコントロール
7. タッチパネル修正
8. ブレーキ検出

❶：画面表示言語を英語か中国語か選ぶ
❷：ボタン操作音の ON/OFF
❸：GPS モードで音楽と映像の設定ができます
❹：昼間と夜間モードの設定ができます
❺：バックカメラ入力の ON/OFF
❻：詳細は本説明書のステアリングコントロールの箇所を参照して下さい
❼：タッチパネルの感度を
❽：ブレーキの ON/OFF 設定

ステアリングコントロール

ご使用の車輌にステアリング学習機能がある場合は、以下のように操作します：

1. 電源 OFF の状態で、ステアリングコントロール配線を確認し（車輌によって 3 本のもの、2 本のものがあります）、車輌のアース線を確認してから、本体と接続します。もし車輌に 3 本の配線があれば、2 本の線を機器本体側のステアリングコントロール配線に接続します。もし車輌に 2 本しかない場合は、残りの配線を本体側のステアリングコントロール配線のうちの 1 本と接続します。

2. 接続に間違いがないか確認したら、機器を起動し、画面の右上の設定ボタンを押して設定機能一覧を開きます。
3. 画面の❻[Wheel]をタッチしてグ設定メニュー画面を開きます。
4. [Test]をタッチすると、A と B のサンプルデータ（ステアリングの初期データ）の文字情報が表示されます。
5. [Cancel]をタッチすると、全ての設定をクリアします。初めてこの機能メニューに入った時は、まずこのボタンを押して以前の設定を一度全て取り消してください。
6. ステアリング学習に進んで、ステアリングのファンクションキー押して、情報バーに「ボタンを押して下さい」と表示されたら、設定する機能に対応するファンクションキーを押してから、ファンクションキーを押すと、情報バーに入力した情報が表示され、本体に情報の収集が完了し、ステアリングの全てのボタンの学習設定を続けて行うことができます。
7. [Complete]をタッチすると学習させた全ての機能を保存することができます。そしてステアリングコントロール機能が起動します。この操作を行わないと、学習させた機能は保存されず、全て無効になります。
8. 設定が完了して、保存しない場合は、[Cancel]をタッチしてから、ステアリング学習機能を閉じます。
9. ステアリング学習の途中で、ボタンの誤作動が起こりやすくなったら、二本のケーブルを交換して下さい。そのうち一本のステアリング配線を接続してから、もう一本の配線を交換し、1. に戻って学習を再度行います。
10. 車輌のステアリングキーが少ししかない場合でも、任意で機能を設定することができます。使用する車輌のステアリングキーと機能一覧の中のファンクションキーを対応させて、機能学習を完了します。ステアリングキーと対応してない機能があっても、正常な操作に影響を与えませんので、ステアリングに対応しているだけの機能を学習させて下さい。
11. 学習を完了したら、設定機能表に進むことができます。[Cancel]ボタンを押すと、ステアリング学習を終了します。もし再度この機能を使用する場合は、1. に戻って下さい。

表示設定

・画面の[Display]をタッチして、次の 4 種類のモードから選択します：

・画面の[color]，[contrast]，[bright]からそれぞれ「色合い」、「コントラスト」、「明るさ」を調整することができます。

音声設定

・画面の[EQ]をタッチして，次の 5 種類のモードから選択します：

Standard → Rock → Popular → Jazz → Classical

・[loudness]をタッチすると、ラウドネスモードの ON/OFF を選択することができます。[treble]と[bass]の2つの目盛りをタッチすることで、高音と低音を自由に調節することができます。

·画面に表示されている上下左右の 4 つの矢印をタッチすると、車輌の前後左右の 4 つのスピーカーのうち任意のスピーカーのオーディオ設定を行うことができます。

時間設定

・時間設定ではまたはをタッチして時刻と日付を設定します。

・右図の[12H]または[24H]をタッチします。

・日付設定では、またはをタッチして年、月、日を調節します。

・全ての設定が終わったら、[Apply]を押して設定画面を閉じます。

バージョン情報

[Information]をタッチすると、ソフトウェアのバージョン情報が表示されます。

数字ボタン

ラジオモードでバンドにそれぞれ6つのチャンネルを保存したら、14【1-6】の該当する数字ボタンを押して選局することができます。

DVD、VCD、CD及びMP3再生中に、**14**【1-10+】を押すと該当する曲目を選択することができます。

例えば、15曲目を選択したい時は、【10+】を押してから【5】を押します。

注意１：【10+】を1回押すと10曲目になります。2回押すと20に、3回押すと30に変わります。

注意２：PCB の位置では数字ボタンは作動しません。

左チャンネル/右チャンネル/ステレオ

DVD、VCD 及び CD 再生中に 15【AUDIO】を押すと、チャンネルの左右、およびステレオに音響設定を行うことができます。

注：この機能は映画再生中に特に効果的です。

PBC(プレイバックコントロール)再生

VCD2.0 再生で画面にプログラムが表示されている時に、**16**【PBC】を押すと PBC 再生ができます。**14**【0-10+】の数字ボタンで直接プログラムを選択することができます。停止または別のプログラムを再生したい時は、20【】を押すとプログラム一覧画面に戻り、同じ操作でプログラムを選択し再生します。再度 16【PBC】を押すと PBC 再生はキャンセルされます。

注意：DVD、CD、MP3 及び VCD1.1 ではこの機能は作動しません。

タイトル／言語切換

DVD 再生中に **22**【SUB-T】を押すとタイトルの切換、及び言語の切換を行うことができます。

注意：この機能は対応するディスクのみ有効です。

ディスク再生時間の設定

ディスク再生中に、**18**【GOTO】を押すとディスクの再生開始タイムを設定することができます。8 、または数字ボタンで曲目やチャプターや再生タイムを設定します。【ENTER】を押すと再生を開始します。

モード切換

19【MODE】を押すとラジオ/USB・SD カード・MMC/外部入力/TV/Bluetooth/GPS/iPod のそれぞれのモードに切り換えることができます。

注意：もしディスク、SDカードやUSBメモリなどのメディアが挿入されていない場合、この操作は無効です。

GPSモード切換

26【GPS】を押すとGPSモードに進み、タッチパネルでGPSの操作を行います。もう一度26【GPS】を押すとGPS1とGPS2の間でモードを切り換えることができます。

注意：GPS1は音声ナビです。GPS2は簡易ナビモードです。デフォルトではGPS1に設定されています。

GPS画面切換

11【SEL】を押すとGPSとDVDの画面が切り換わります。

GPS1モード（音声ナビ、GPSと他の機能を同時に使用できます）で、11【SEL】を押すとGPSとその他のモードとの切換ができます。

GPS2モード（他のモードとの同時使用はできません）で、**11**【SEL】を押すとメインメニューに切り換わります。GPSモードからその他のモードに切り換えるときは、**11**【SEL】を押してメインメニューに戻ってから、それぞれアイコンをタッチして下さい。

バンド/映像方式の切換

ラジオチャンネルを検索するときに、**5[BAND/SYS]**を押すとバンドが切り換わります。

ラジオ聴取中に **5[BAND/SYS]**を押すと映像方式が Auto、PAL、NTSC に切り換わります。

音量調節

7 [VOL+ or VOL-]を押すとラジオ音声の音量を調節することができます。

ラウドネス

29[LOUD]を押すとラウドネスモードが開き、高音と低音の効果が増大します。

選局/選曲/早送り/巻戻し

ラジオモードで、⏮または⏭を押すと、手動でラジオチャンネルを検索することができます。3 秒以上長押しすると、自動的にチャンネルに到達したところで止まります。

DVD、VCD、CD 及び MP3 モードで、8 ⏮または⏭を押すと曲目／チャプターを選択することができます。8 ⏮を 3 秒以上長押しすると巻戻し、⏭を 3 秒以上長押しすると巻戻しできます。視聴したい箇所に到達したら、再生ボタンを押すと再生を開始します。

プログラム再生　程式

CD 再生中にこのボタンを押すと再生する曲順を設定することができます。VCD モードで 9【ST/PROG】を押すと、画面に“P00:00”と表示され、数字ボタン 14【0-10+】で再生する曲目の順序を設定することができます。曲順の編集が終了したら 2【⏯】を押すと再生が開始します。ラジオモードでチャンネルを検索するときに、9【ST/PROG】を押すと、モノラルとステレオを切り換えることができます。

再生時間表示

DVD、VCD及びCDの再生中に、10【OSD】を押すと再生している曲目のタイムが表示されます。

リピート再生/自動サーチ

DVD、VCD、CD及びMP3の再生中に、12[AMS/RPT]を押すと再生中の曲目がリピート再生されます。もう一度押すとキャンセルします。

ラジオモードで12[AMS/RPT]を押すと、自動的にチャンネル検索が開始し、検索に成功したチャンネルがそのバンドの【1-6】に自動的に保存されます。

ランダム再生/ラジオの遠距離受信・近距離受信

VCD、MP3及びCD再生中に**13**【LOC/RDM】を押すと、ランダム再生が開始します。もう一度押すとキャンセルされます、元の曲順の通りに再生します。

注：DVDではこの操作はできません。

ラジオモードで**13**【LOC/RDM】を押すと遠距離受信と近距離受信の切換ができます。

ラジオモード

1. バンド切換	9. 音量
2. 自動サーチ	10. 手動サーチ 周波数+
3. ロケーション	11. 手動サーチ 周波数-
4. モノラル/ステレオ	12. バンド切換
5. AF(RDS)選択	13. メインメニューに戻る
6. TA(RDS)選択	14. 設定画面へ進む
7. PTY(RDS)選択	15. モードと時間表示
8. ミュート	16. お気に入りのチャンネル

自動サーチ

❶をタッチすると自動でラジオ局をサーチし、自動的に保存します。1-6 が 1 つのバンドとして表示されます。

スキャン

❷をタッチすると自動的にサーチならびに保存した 6 つの局をそれぞれ 10 秒ごと視聴します。

ロケーション

❸[LOC]をタッチするとスキャンモードを遠距離受信または近距離受信に設定することができます。近距離モードに設定すると、近距離の信号の強い周波数のみ受信します。遠距離モードでは、その地域で受信できる限りの信号を受信します。

ステレオ／モノラル切換

❹[ST]をタッチして受信音声チャンネルをステレオ／モノラルのいずれかを選択します。

RDS

RDS 機能を閉じている場合は、❺-❼ボタンは全て無効です。

A・❼[PTY]をタッチするとお気に入りのプログラムを選択できます；2 秒間押すと自動的にサーチします。

B・❻[TA]を押すと、自動サーチした RDS が表示されます。

C・再起動した時に、AF の機能が開くように設定されています。❺ [AF]をタッチすると、閉じるか再開するか選択できます。

信号が弱い場合は、50 秒以内に自動的にサーチを始め、より強い信号の周波数を表示します。

音量調節

❽[+]または❾[-]をタッチして音量を増減します。音量のレベルは 40 まであります。音量が 30 未満の状態で電源を切った時は、再度起動すると音量は電源を切った時の状態に戻ります。30 以上の場合、再起動時音量は自動的に 15 になります。

手動サーチ

❿と⓫をタッチして周波数を選択します。❿と⓫を長押しすると、自動的にチャンネルをスキャンし、探し当たったところで自動的に止まります。

バンド切換

⓰をタッチすると以下のようにバンドが切り換わります：

お気に入りのチャンネルを保存する

お気に入りのチャンネルを受信した状態で、1-6 のボタン 2 秒タッチすると、それぞれにお気に入りのチャンネルを保存することができます。1-6 を押すと保存されたチャンネルが視聴できます。⓬に表示されます。

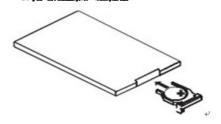
メインメニューに戻る

⓭をタッチするとメインメニューに戻ります。

通常設定

⓮をタッチすると基本設定画面が表示されます。

リモコンの操作　　　　電池の交換

リモコンの信号が反映する距離が短くなったり、操作が効かなくなったりしたら、新しい電池に交換して下さい。交換する際には必ず極性を確認して下さい。

1．　ツマミ❶を押して電池ケースを引き出します。
2．　電池の＋を上に向けてケースに電池をはめ込みます。
3．　電池ケースをリモコンの中に挿入します。

電源の ON/OFF

❶を押すと電源が ON/OFF します。初めてリモコンを使う前に、本体パネル上の電源ボタンを押して起動させて下さい。開封しただけの状態ではリモコン操作はできません。

TFT ディスプレイ角度調節

27【】を押すとディスプレイが上昇し、28【】を押すと下降します。角度は 5 段階に分かれ、1 回押すごとに一段階ずつ作動します。

一時停止/再生

❷を押すと、再生中の DVD、VCD、CD、MP3 を一時停止することができます。停止した状態でもう一度押すと再生が開始します。

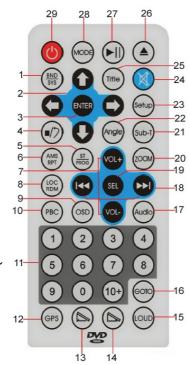
ミュート

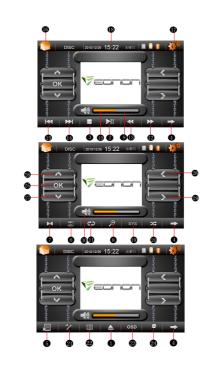
⓱を押すとミュートします。ミュートの状態でもう一度押すと元の状態に戻ります。

選択/確認

4 方向ボタンでメニューを選択し、６[ENTER]で決定します。❷ [▶II] を押すと確認できます。

リモコン

1. バンド/システム切換
2. 方向ボタン
3. 決定
4. 停止/戻る
5. ステレオ/モノラル切換
6. リピート再生/ラジオ局自動保存
7. 音量+/-
8. ランダム再生/ラジオ近距離/遠距離切換
9. 再生時間表示
10. PBC 設定
11. 数字ボタン
12. GPS ショートカット
13. ディスプレイ上昇
14. ディスプレイ下降
15. ラウドネス
16. 再生する DVD プログラムの選択
17. オーディオ設定
18. 周波数選択/選曲/チャプター選択/早送り/巻戻し
19. GPS ディスプレイ表示切換
20. ズーム/縮小
21. タイトルメニュー/言語設定
22. 画面表示アングル調節
23. 設定メニュー
24. ミュート
25. タイトル表示/プログラム設定
26. ディスク取出
27. 再生/一時停止
28. モード切換
29. 電源 ON/OFF

DVD/SD/MMC/USB の操作

ディスクを挿入すると自動的にDVDモードが開始します。もしDVDがすでに挿入されている場合は、メインメニューのDVDマークをタッチするとDVDモードに入ることができます。

1. ディスク取出
2. 再生/ 一時停止
3. 停止
4. 次のページ
5. メニュー表示
6. プログラム表示
7. オーディオ
8. ズーム/縮小
9. 音量+
10. 音量-
11. リピート再生
12. 早送り
13. 巻戻し
14. 前のチャプター
15. 次のチャプター
16. メインメニューに戻る
17. 一般設定メニュー
18. モード/時刻
19. 映像方式選択
20. ランダム再生
21. DVD設定ボタン
22. タイトルメニュー
23. OSD
24. サーチ
25. 決定
26. 上
27. 下
28. 左
29. 右
30. ミュート

ディスク取出

❶⏏をタッチするとディスクを取り出せます。

一時停止

❷▶||を押すと一時停止します。もう一度押すと再生が開始します。

停止

❸□をタッチするとディスクの再生が停止します。❷▶‖を押すと再生が開始します。

方向キー

❹➡をタッチすると 2 ページ目に進みます。2 ページ目ではこのボタンは P2 と表示され、タッチすると 3 ページ目に進みます。3 ページ目では P3 と表示され、タッチすると 1 ページ目に戻ります。

メニュー表示

❺をタッチするとメインメニューモードに進みます。

プログラム機能

❻をタッチすると、DVD のプログラムを選択します。

オーディオ操作

❼をタッチすると左右のステレオ、ミキシング及び言語を自由に切り換えることができます。(この操作は対応する形式のディスクに限ります)

ズーム／縮小

❽をタッチすると DVD の再生画面を縮小または拡大することができます。リモコンの説明も参照して下さい。

音量

❾[+]をタッチすると音量が上がり、❿[-]をタッチすると下がります。

リピート再生

⓫でリピートモードを設定します。次の順に変わります。[ディスク全体をリピート]→[１つのチャプターのみリピート]→[リピート OFF]

All repeat → single repeat → repeat off

早送り/ 巻戻し

⓬▶▶で早送り、⓭◀◀で巻戻します。⓬▶▶を繰り返し押すと速度が[x2, x4, x8, x20]の順に変わります。早送り、又は巻戻している状態で❷▶‖をタッチすると通常再生に戻ります。

AUX モード

1. 音量-
2. 音量+
3. ミュート

音量調節

❶[-] 及び❷[+]で音量を調節します。音量のレベルは 40 に分かれています。。音量が 30 以下の時に電源を切った後、電源を入れると音量は元の状態で 起動します。

30 以上の時に電源を切ると、次に電源を入れた時、音量は自動的に 15 の状態で起動します。

スピーカー状態表示：

❸をタッチすると、マークがに変わり、ミュートします。もう一度タッチすると元の状態に戻ります。

iPodの操作（選択可）

1. 音量+
2. 音量-
3. ランダム再生
4. 閉じる
5. リピート
6. 決定
7. 再生状態
8. 前曲
9. 次曲
10. 次のページ
11. 再生/一時停止
12. 前のページ
13. メインメニューに戻る
14. 通常設定メニュー
15. モードと時計表示
16. タイトルメニュー

音量調節

❶[+]と❷[-]をタッチすると音量を調節できます。音量のレベルは40に分かれています。音量が30以下の時に電源を切った後、電源を入れると音量は元の状態で起動します。30以上の時に電源を切ると、次に電源を入れた時、音量は自動的に15の状態で起動します。

ランダム再生

❸をタッチするとiPodの中の音楽や映像をランダム再生することができます。

閉じる

❹をタッチすると、iPodの接続を切断し、充電が始まります。

リピート再生

❺をタッチするとリピート再生が開始します。

タイトルメニュー

⑯をタッチするとタイトルメニュー画面が開きます。

選曲／チャプター選択

⑩をタッチすると次の曲／チャプターに、⑫をタッチすると前の曲／チャプターの冒頭に移動します。

一時停止／再生

再生中に⓫をタッチすると一時停止します。もう一度タッチすると再生が開始します。

再生状態

❼をタッチすると音楽再生モードが開きます。❽をタッチすると1つ上のタイトルへ、❾をタッチすると1つ下のタイトルへとカーソルが移動します。

選曲／チャプター

⑭を押すと次の曲／チャプターへ進み、⑮を押すと前の曲／チャプターに戻ります。

メインメニューに戻る

⑯をタッチするとメインメニューに戻ります。

通常設定メニュー

⑰をタッチすると、通常設定画面が表示されます。;詳細は9ページを参照して下さい。

映像方式選択

⑲SYSをタッチすると、映像方式をNTSCとPAL から選択できます。

ランダム再生

⑳をタッチするとDVDのランダム再生を開始します。

DVD設定

㉑をタッチするとDVD設定メニューが表示されます。

タイトルメニュー

㉒をタッチすると、DVDのタイトルメニューが表示されます。

OSDボタン

㉓OSDをタッチするとDVDの再生時間、残り時間が表示されます。

サーチ

㉔をタッチするとDVDの曲目／プログラムをサーチします。

確認

㉖-㉙上下左右ボタンをタッチして曲目を選択し、㉕OKで決定します。

音声状態表示

㉚をタッチすると、表示がに変わり、ミュートします。もう一度押すと元の音声状態に戻ります。

Bluetooth モード

1. 電話をかける／電話をとる
2. 着信保留／電話を切る
3. 戻る
4. Bluetooth/携帯電話切換
5. 番号表示
6. 電話帳
7. 音楽再生
8. Bluetooth 設定
9. 数字ボタン
10. 電話番号表示バー
11. メインメニューに戻る
12. 時間状態表示
13. 通常設定メニューへ

Bluetooth 接続／ペアリング

携帯電話の Bluetooth 機能を立ち上げると、自動的にサーチが始まり接続が行われます。もし接続する Bluetooth が見つからない場合は、マークは灰色になり、「接続がありません」と表示されます。

初めて Bluetooth とペアリングする時に、携帯電話の Bluetooth に本体の Bluetooth を見つけたら、OK を選択してパスワードの「5802」を入力します。「ペアリング成功」と表示されたら、[接続]を選択します。Bluetooth の接続が成功すると、のマークが明るくなります。

次回からはペアリングに成功すると、自動的に接続されます。

注意：携帯電話により操作も異なります。詳細についてはお使いの携帯電話の取扱説明書にしたがって操作を行って下さい。

電話を取る/電話をかける

発信する電話番号が⓬に表示されます。入力を間違えた場合は❸をタッチして削除します。また❷で電話を切ることができます。❶で電話をかけることができます。

電話がかかってきた時には時刻表示の欄に表示されます。❶をタッチすると電話をとることができます。❷をタッチすると着信拒否します。

メインメニューに戻る

⓫をタッチするとメインメニューに戻ります。

通常設定

⓭をタッチすると通常設定画面に進みます。詳細は 9 ページを参照して下さい。

電話帳

1. 電話
2. 発信履歴
3. 着信履歴
4. 不在着信
5. 着信拒否/通話終了
6. 電話をかける/電話をとる

電話帳/発信記録/着信記録/不在着信

Bluetoothが対応している携帯電話にしたがって電話番号が同期します。
❷をタッチすると最近 20 件の発信記録が表示されます。そのうち 1 件の電話番号を選択して、❻をタッチすると電話をかけることができます。
❸をタッチすると最近 20 件の着信記録が表示されます。そのうち 1 件の電話番号を選択して、❻をタッチすると電話をかけることができます。
❹をタッチすると最近 20 件の不在着信記録が表示されます。そのうち 1 件の電話番号を選択して、❻をタッチすると電話をかけることができます。
注意：異なる携帯電話を接続するとその携帯電話の電話帳が Bluetooth を通じて機器本体にダウンロードされます。

音楽再生

❸❹❶❺❷

Bluetooth 設定

携帯の音楽を再生する

Bluetooth 機能は A2DP に対応し、Bluetooth のステレオ再生と自動制御をサポートしています。対応する携帯電話が機器本体の Bluetooth とのペアリングに成功し、待機状態で❶をタッチすると、A2DP のプロトコルに接続され、機器本体が自動的に携帯電話の音楽の再生を開始します。音楽再生中に、❶をタッチすると一時停止し、もう一度タッチすると再生が再開します。❷をタッチすると停止し、その後❶をタッチすると再度再生が始まります。❸で次の曲へ、❹で前の曲へ移動します。

Bluetooth 設定

❶[reset]をタッチすると Bluetooth の情報が表示されます。❷[cut]をタッチすると Bluetooth との接続が切断されます。❸[Link]をタッチすると Bluetooth と接続されます。
❺【+】をタッチすると Bluetooth の音量が下がり❹【-】をタッチすると上がります。